



2022年7月28日

各 位

会 社 名 山陽特殊製鋼株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮本 勝弘
(コード番号：5481、東証プライム市場)
問合せ先 財務部長 柳本 豊
(TEL. 079-235-6004)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年7月28日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年4月28日の2022年3月期決算発表時に開示した2023年3月期の業績予想を下記のとおり修正するとともに、未定としておりました配当予想を下記のとおりいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 第2四半期(累計)の連結業績予想数値(2022年4月1日～2022年9月30日)の修正

(単位:百万円、円/株)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	191,500	9,500	10,000	7,000	128.47
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期(累計))	183,294	10,397	10,491	7,290	133.79

(2) 通期の連結業績予想数値(2022年4月1日～2023年3月31日)の修正

(単位:百万円、円/株)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	14,000	—	—
今回修正予想(B)	383,000	15,500	16,000	11,500	211.06
増減額(B-A)	—	—	2,000	—	
増減率(%)	—	—	14.3	—	
(参考)前期実績 (2022年3月期通期)	363,278	21,416	21,664	15,267	280.19

2. 業績予想修正の理由

今年度当初に急騰した鉄スクラップ等の原材料価格は前回想定時よりも低下したものの、円安の影響もあり依然として高位な水準にあります。また、Ovakoの収益改善等により足元までの業績は好調であるものの、今後については、半導体不足等による自動車の減産やウクライナ情勢の長期化、世界的なインフレ等による経済の減速が懸念され、当社グループの事業環境は厳しい状況が続くと想定されます。これらの状況をふまえ、業績予想を修正いたしました。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想(2022年4月28日公表)	未定	未定	未定
今回修正予想	45.00	30.00	75.00
前期実績(2022年3月期)	45.00	45.00	90.00

4. 配当予想修正の理由

2023年3月期の第2四半期(累計)および通期の業績予想の修正に伴い、未定としておりました配当予想を上表のとおりといたしました。

(注) 業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。

以 上